東っ子だより

やってみよう！～自分から みんなで～
加古川市立志方東小学校
令和８年９月25日　№.７
校長

５年生　自然学校　仲間とともに感動体験　４泊５日　9/14～18

ハチ高原の大自然のなかで、５年生たちが４泊５日を過ごしてきました。13名全員がすべてのプログラムをこなし、立派にやり抜き、無事に戻ってきました。学校に着いた時、さすがに疲れているだろうと思っていましたが、意外と元気な子どもたちにびっくりするほどでした。全員が「楽しかった！」、さらに「まだまだ自然学校続けられるよ」と余裕の子も多くいました。それだけ充実した時間を過ごてきたことが伺えました。

最後の夜のキャンプファイヤーでは、終盤「終わり」の雰囲気になると、とくに志方東小の子どもたちは、涙、涙、涙…、号泣の子がたくさんいたと聞きました。泣ける子どもたちであったことを誇りに思います。それだけ一生懸命な時間を過ごしていたことがわかります。仲間とともに目一杯楽しめたことでしょう。かけがえのない経験ができ、たくさんの思い出をつくることができたのでしょう。　志方東の子どもたちが、仲間とともに感動の涙を流すことができる集団であるという素晴らしさ、その素直さ、心の豊かさに改めて気づかされたような気がします。

１３名、最後まで前向きな姿勢で過ごせていました。弱音は聞かれませんでした。集団のもつ雰囲気がそうなのでしょう。それよりも「今がチャンス！」で立ち向かえていました。それぞれに自然体験活動や集団生活に楽しんで取り組み、自らを「大きく」「太く」できた５日間になりました。この自然学校を通して育むことができたものをこれからの生活に活かしてほしいと願っています。






令和８年度全国学力学習状況調査から６年生

調査結果をもとに考察した詳細につきましては、**本校ホームページに「令和８年度全国学力・学習状況調査結果のまとめ」として掲載しております。**国語、算数及び質問紙調査の結果から見えてきた成果と課題、また今後大切に取り組んでいくこと等をまとめておりますのでご覧ください。概要を簡単にお伝えします。

〇国語…正答率は全国平均とほぼ同じ。成果としては、授業の中で自分の考えを友達に伝えたり、話し合って考えを深めたりする活動に非常に意欲的であること、またICTを活用して情報を整理・発信する力や、基礎的な漢字・語彙の習得も着実に進められていることが伺えます（アンケートを含め）。課題としては、「活動を確かな点数に結びつけること」があげられ、特に「複数の条件を満たして書く記述問題」や「自分の経験を論理的に構成して書くこと」に苦手意識が見られます。その対策として２学期以降は、日常的に「～を引用して」「～文字以内で」といった条件付きの記述練習を増やし、話し合いの後に「何が重要だったか」を自分の言葉でまとめ直す振り返りの時間を強化していきます。（詳細はHP「まとめ」に）

〇算数…全国平均をやや上回っています。教科書の基本事項については概ね理解できており、算数に対して前向きに楽しんで取り組む姿勢が見られます（アンケートを含め）。課題としては、「数学的な思考力・表現力」です。国語に比べて「自分の考えを言葉や図で説明する活動」のスコアが相対的に低く、答えは出せても「なぜそうなるのか」という理由や求め方のプロセスを論理的に説明することに課題があります。その対策として、答えを出すだけでなく、「友達に納得してもらえる説明」をペアやグループで共有する場面を増やします。強みであるICT端末（Chromebook）を活用し、図や式を使って自分の考えを視覚的にプレゼンテーションする活動を充実させていきます。（詳細はHP「まとめ」に）

〇児童質問紙（学習・生活状況）から（目立っていえること　詳細はHP「まとめ」に）

・成果：宿題や自学自習を毎日行う習慣がついている。PCを文房具として日常的に使いこなす姿が見られる。

・生活リズムを整えるが課題　メディア視聴時間の長さや、それに伴う起床・就寝時刻の不安定さが、日中の集中力や読書時間の不足につながっている懸念がある。→対策**メディア利用ルールの見直しと読書の啓発**

児童集会心の絆プロジェクトから　9/7

計画委員会が８月の「心の絆プロジェクト」で本校代表２名が市内小・中学生たちと混じり、学んできたことをもとに全校生へ啓発を行いました。

「だれもが行きたい学校をつくるために大切なこと」というテーマで、まず「あいさつ」のこと、「心のキャッチボール」のこと、「ぽかぽかアクション」のことなどを例にして伝えました。心の絆プロジェクトで学んできたことをもとに AI でとってもわかりやすい画面をつくり、それを提示しながら説明しました。そして、全校生に「だれもが行きたくなる最高の学校をつくろう」を呼びかけ、そのアイデアをフォームで募集することを伝えました。それらを受けて、この２学期、児童会がアクションを起こしていきます。楽しみです。



鶴林園出前授業　１・２年　9/7

１・２年生 13 名が地元高齢者施設 鶴林園さんに出前授業をしてもらいました。７月に七夕交流でそこのお年寄りの皆さんとふれあった経験をふまえて、今回の授業がありました。鶴林園から５名ものスッタフさんが来られました。「介護を通して人々を笑顔に」というお話、またお年寄りに扮して動きの大変さを伝える劇、そして全員が高齢者疑似体験グッズを身に付けて実際に段差を越えてみる体験活動…等々、たくさんの物をご準備いただいて、とても分かりやすく学習や体験ができました。よい学びの時間になりました。



かかしづくり　３・４年　9/15





毎年恒例のかかしづくりに、3、４年生がチャレンジしました。地域ボランティアの原政和さんや、前田武さん、保護者の方々の力を借りながらも、メインの作業は子どもたちです。自分たちが思い描いていたかかしになるように、一生懸命に頑張って個性豊かなかかしが出来上がりました。



18 日、その案山子を高畑地区の田んぼに設置しました。子どもたちが紫黒米を育てている田んぼに案山子全 14 体を設置しました。秋の風物詩、やっぱり案山子は田んぼに立てられてこそですね。周りの風景にピッタリです。ちょっとした案山子ストリートです。高畑の農産組合倉庫横の田です。道沿いにわかります。是非ご覧ください。

150 周年ソングの練習から

すでに 150 周年記念ソングが制作されており、式典での披露に向けて、２学期より練習にとりかかっています。記念ソングは、式典当日にゲストとしてコンサートをしていただく音楽ユニット「ヤエモリ」様につくっていただきました。ヤエモリの森本千鶴さん（作詞・ボーカル）は本校卒業生です。とっても素敵な曲になっています。さしい気持ちあたたかい気持ちになれる曲です。今から楽しみにしていてください。



兵庫大学インターンシップ実習生

１８日、全校終会で５日間を振り返って、大学生からのあいさつがありました。思い出いっぱいの５日間になったことを涙ながらに語られました。子どもたちはたくさん遊んでもらい、たくさんかかわってもらいました。勉強も教えてもらいました。子どもたちの方こそ思い出いっぱいです。お話を真剣に聴いていました。昨年度も来てもらった大学生です。次年度の教育実習は他校でされます。先生になる夢をめざして頑張ってほしいと思います。



１０月の予定



１（木）えがおであいさつにこにこデー
　　人権参観日　修学旅行説明会
５（月）児童集会　１・２年校外学習　姫路
６（火）消ちゃん先生３年　　平和学習４・５・６年
８（木）おもちゃランド しかたこども園児と交流
９（金）稲刈り３・４年　　クラブ活動
１４（水）就学時健康診断 13:30
１５（木）焼き芋大会
１６（金）背柱側弯検診５年
１９（月）兵庫大ふれあい体験
２０（火）修学旅行　～２１まで
２２（木）なかよし交流校外学習、２６（月）SC
２７（火）第１０回１５０周年実行委員会 19:00
２９（木）避難訓練（不審者対応）
※11/17　志方ユニット合同マラソン大会（予備日 19 日）
　/28　創立 150 周年記念式典　登校日（午前中）